

令和8年茂原市教育委員会会議（7月定例会）日程

日時：令和8年7月28日（火） 15時00分～

場所：茂原市役所9階901・902会議室

1 開会宣言

2 会議録署名人の指名

3 会議事項

(議決事項)

議案第1号 財産の取得について

議案第2号 令和9年度使用教科用図書の採択について

議案第3号 茂原市史編さん委員会委員の委嘱について

4 閉会宣言

(会議結果)

議案第1号から議案第3号は原案どおり可決されました。

茂原市教育委員会会議録

令和8年7月定例会

- 1 期日 令和8年7月28日（火）
開会 15時00分
閉会 15時22分
- 2 場所 茂原市役所9階901・902会議室
- 3 出席委員
教育長 富田 浩明
教育長職務代理者 杉木 範行
委員 安藤 明子
委員 高仲 輝夫
委員 竹田 幸則
- 4 出席職員
教育部長 佐久間 尉介
教育部次長（教育総務課長） 根本 孝亮
学校教育課長 佐藤 千秋
学校教育課主幹 佐藤 信之
学校教育課主幹 鵜澤 徹
生涯学習課長 深山 光男
スポーツ振興課長 深山 和利
美術館・郷土資料館長 石井 直美
東部台文化会館長 田中 克人
教育総務課総務課長補佐 江川 卓也
教育総務課総務係長 小川 貴史
- 5 署名人の指名
委員 安藤 明子
委員 杉木 範行
- 6 傍聴人 0名

教育長 : ただいまから、令和8年茂原市教育委員会会議7月定例会を開会します。
本日の出席人数は、5名ですので、定足数に達しており会議は成立いたしました。
本日の会議録署名人は、「安藤委員」と「杉木委員」を指名いたします。
これより会議事項に入ります。
本日は、議案3件となっております。
それでは、はじめに議案第1号「財産の取得について」説明をお願いします。

学校教育課長 : （「財産の取得について」説明）

教育長 : 議案第1号について質疑をお願いいたします。

委員 : 千葉県との共同調達ということですが、茂原市の負担金額はいくらでしょうか。
また、タブレット入れ替えに伴い、機能的な違いはあるのでしょうか。

学校教育課主幹 : タブレットの取得費用につきましては、国から2/3が補助され、市の負担は1/3
となりますので、取得金額136,593,600円のうち、市の負担は、45,531,200円でご
ざいます。

- 学校教育課長 : 機能に大きな変更はございませんが、利用ソフトのブラッシュアップを図り、より使いやすいものに随時更新しております。
- 教育長 : 他にありますか。
- 委員 : ICTの効果的な授業内容と、入れ替えに伴う、既存のタブレット端末の処分方法について教えてください。
- 学校教育課長 : ICT教育のメリットといたしまして、デジタル教科書や教材による音声・拡大機能、動画による視覚的理解が可能であることが挙げられます。
ICTの効果的な授業内容につきましては、タブレット端末を利用したドリル学習や教材を繰り返し視聴することにより、子供たちの修学度別の学習の実現が可能となっております。また、タブレット端末に直接書き込みをすることにより、リアルタイムな可視化と共有ができ、意見等の比較が容易になることにより、主体的・対話的で深い学びに役立っていると捉えております。
既存のタブレット端末につきましては、有償による廃棄を考えておりますが、入れ替えた端末の故障等も想定し、予備機としての扱いも含めて検討してまいります。
- 教育長 : 他にありますか。
- 委員 : タブレット端末での学習は大変便利ですが、読み書きする機会が少なくなることによる能力の低下が懸念されますが、どのように考えていらっしゃいますか。
- 学校教育課長 : 書くことは大切であると認識しておりますので、小学校の低学年においては、発達段階に応じて手書きやタブレット端末等のICT機器の利用をバランスよく取り入れていくことを学校に指導しております。
今後は、タブレット端末のタッチペン機能が充実していくことが予想されますが、より良いバランスを保ちながら、ICT機器の有効活用を目指していくこと、そして、タブレット端末の利用につきましては、使いこなすことが目的ではなく、学習する上での1つのツールとして取り扱っていくことが大切であると捉えております。
- 委員 : 授業形態は、昔と変わらないのでしょうか。
- 学校教育課長 : 基本的には、教科書やノートを使用し、鉛筆で板書をしていき、それでは補えない場合はICT機器を有効活用すると捉えています。
- 教育長 : 他にありますか。
- 委員 : ニュース等でSNSやAIの使い方が問題になっているように、AIに尋ねると何でも答えてくれて便利ですが、やはり、人間として、心や気持ちが大事なので、AIに頼りすぎてしまうと、読書感想文や作文を書く際に、気持ちが入らないという懸念がありますが、どのようにお考えでしょうか。
- 学校教育課長 : おっしゃるとおり、SNSの使い方用が問題になっている状況であり、SNSの安心安全な使い方教室を充実させていかなければいけないと感じております。
生成AIにつきましては、教員の活用を始めており、様々な研修を開始しております。児童生徒に関しましては、まずは自分で考え、解決することができるようになることが大切であると捉えておりますので、安易に生成AIに頼ることなく考えることのできる子供たちを育てた上で、自分の考えを深めるツールとして使えるようになるのが良いと考えております。
- 委員 : まだ成長期で頭脳が柔軟な時なので、使い方を決めて使っていただけたら良いと思います。
- 教育長 : 他にありますか。
なければ、議案第1号について採決に入ります。
議案第1号について、原案どおり可決することに、ご異議ございませんか。
- 委員 : 異議なし。
- 教育長 : 議案第1号は、全会一致で、原案どおり可決することと決定いたしました。
議案第2号及び第3号は、人事案件等となりますので、非公開といたします。
- 教育長 : 以上で、令和8年教育委員会会議7月定例会を閉会します。

茂原市教育委員会会議規則第 27 条の規定により、上記会議録が相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和 8 年 9 月 28 日

教育長 富田 浩明

署名委員 安藤 明子

署名委員 杉木 範行